

[In Chinese - 中文版](#)[In English](#)[In French - en français](#)[In German - auf Deutsch](#)[In Italian - in italiano](#)[In Japanese - 日本語で](#)[In Korean - 한글](#)[In Russian - на русском](#)[In Serbian - на српском jeziku](#)[In Spanish - en español](#)

IFCMからのお知らせ

IFCM YouTubeプレイリストに載せる動画、情報

アイデア、ウェブセミナー募集

世界はいま、以前とはちがうものとなっていますが、数々の変化のなか、音楽はわたしたちとともに一步一步、進んできました。人々は窓辺で隣人に向かって歌い、アーティストはソーシャルメディア上でコンサートを開いています。目下、合唱活動が安全とは言えないため、合唱界にとって状況はとりわけ厳しいものでした。新たな困難は新たな解決策を生み出します。現在、わたしたちにはお互い同士や聴衆とのつながりを維持するたくさんのルートがあります。IFCMは、#staystrong(くじけないこと)と#sticktogether(団結すること)が従来にも増して重要であると信じています。

どうか合唱界全体で共有できるよう、みなさんの合唱の動画、アイデア、ウェブセミナー、練習や公演の模様をお寄せください。わたしたちは目下、そうしたコンテンツをすべて集積するYouTubeプレイリストを作成中です。みなさんにもこのプロジェクトの一員となっていただければ幸いです！

動画の提供はとても簡単。こちらのアドレス([email](#))にEメールするだけです。IFCMがご返信のうえ、お送りいただいた動画をアップロードさせていただきます。

IFCMのソーシャルメディア([Facebook](#)、[Twitter](#)、[YouTube](#))のフォローもお忘れなく！ 新規のすばらしいプロジェクトを見逃さないよう、常に最新情報を追いかけてください。

IFCM

CALL FOR
VIDEOS, TIPS, IDEAS, WEBINARS
FOR IFCM YOUTUBE PLAYLIST

Join us and share with us your choral videos
#staystrong #sticktogether.



2023年世界合唱シンポジウムからのお知らせ

2021年1月3日、2023年世界合唱シンポジウム(WSCM)組織委員会の初の会合が開かれました。国際合唱連合(IFCM)の代表6名、カタール合唱協会(Qatar National Choral Association-QNCA)の代表6名、名誉委員2名から成るこのチームは、中東地域で初めてWSCMを開催するという心躍る画期的な仕事に取り組むことになっています。この目的をかなえるため、当委員会には、QNCAの代表がカタールその他のアラブ地域から加わっています。古いもてなしの伝統と世界を展望する現代的視点を持つカタールは、世界中から集まる歌手たちが交わり、それぞれの伝統と知識を分かち合うのにふさわしい、ユニークな場を提供するでしょう。

WSCM2023チームの屋台骨はふたつの委員会、芸術委員会と運営委員会です。芸術委員会はGiovanni Pasini(QNCA)とJan Schumacher(IFCM副会長)を委員長とし、他に以下4名の委員がいます:Cristian Grases (IFCM代表)、Nasser Sahim Nasseb (カタール交響楽団 - [Qatar Philharmonic Orchestra](#))、Alena Pyne(シング・カタール - [Sing Qatar](#))、Beverly Shangkuan-Cheng (IFCM代表)。

このチームに加え、芸術委員会は、カタールの作曲家でありソングライターである[Dana Alfardan](#)を名誉委員に指名しました。

目下、この委員会はプログラムの中東の部の構成をアシストする現地芸術顧問委員会を設置しようとしています。これらのメンバーが力を結集すれば、世界および中東の最高峰から、WSCM2023のステージや演壇に代表が送り込まれることは確実となります。



Qatar Youth Choir, Cond. Alena Pyne



運営委員会の委員長はKi Adams(IFCM副会長)と Jennifer Taynen(QNC A)、委員は江川善裕 (IFCM副会長)、Gábor Móczár(IFCM代表)、Aljazi Al Henzab(カタール連盟- [Qatar Foundation](#))、Anwar Al Nimri(アラブ合唱ネットワーク - [Arab Choral Network](#))です。委員一同は、カタール国文化スポーツ省・音楽センター ([Qatari Ministry of Culture and Sports' Music Affairs Center](#)) のKhalid Salim所長が名誉委員の座に就いてくださったことに心から感謝しています。文化スポーツ省が積極的に企画にかかわることにより、当イベントはすべての面において貴重な援助を得られることになります。カタールには、時代の最先端を行く施設、カタール航空の拠点であるがゆえの各国とのコネクションのよき、2022年FIFAワールドカップが遺すであろうインフラの遺産があります。その地で開かれる2023年世界合唱シンポジウムは、万人にとって参加しやすい完璧に組織されたイベントとなることでしょう。

芸術委員会と運営委員会は双方とも直ちに仕事に取りかかりました。誰も彼もがこの新たなロケーションが提示するさまざまな可能性に胸を躍らせ、いまだかつてないようなWSCMを創造しようと意気込んでいます。今後数カ月のあいだに、シンポジウムのテーマや、合唱団や講師の参加申し込みの日程が発表されます。見逃さないようご注意ください。

アフリカ・カンタートからのお知らせ

2021年2月13日、アフリカ・カンタート国際委員会は会議を開き、新型コロナウイルス感染拡大の現状と、オンライン開催への変更を余儀なくされた前回につづく2021年アフリカ・カンタート([Africa Cantat festival](#))開催に対するその影響を評価しました。アフリカおよび世界各地の感染状況に関する情報を精査した結果、数々の不確定要素を考慮すると、参加者の安全を確保するためには、2022年より早い時期に従来型のフェスティバルを考えるのは現実的でないことがわかりました。この件については、今後も当委員会、ならびに、ケニアの組織委員会が、アフリカ・カンタートのウェブサイトやソーシャルメディアを通じてさらに情報を発信していきます。

それとともに当委員会は、未来の参加者と2020年に構築された新たなネットワークが失われることのないよう、2021年に別の小規模なオンライン・イベントを催すことも検討する予定です。

Sponsoring

 One of the world's most prestigious competitions for young choral conductors. Apply at ericeursonaward.se/en	ERIC ERICSON AWARD 21 - 24 OCT 2021 BERWALDHALLEN Sveriges Radio
---	--

アフリカ・カンタートのフェイスブック・ページ([Africa Cantat Facebook page](#))
をぜひごらんになり、最新情報を常時ご確認ください。



IFCM創設メンバーからのお知らせ

全日本合唱連盟からのお知らせ

JCAバーチャルおかあさんコーラスで、おかあさんたちが輝きました。

おかあさんコーラス大会は、全日本合唱連盟(JCA)によって毎年、開催される大変人気の高いコンクールです。2020年のこのイベントが中止になると、JCAは歌う心を絶やさぬために、当連盟初のバーチャルおかあさんコーラスを企画しました。その結果、生まれたのは、日本全国および海外の歌手1518名から成るひとつの合唱団でした！ 合唱の動画([video](#))は2020年12月24日に公開されており、現在は英語版字幕付きで視聴することができます。また、こちらの動画([JCA President and Vice-President](#))では、JCAの理事長と副理事長がこのプロジェクトについて語り、参加者から寄せられたメッセージを紹介しています。ぜひお聴きください。

このプロジェクトの成功の鍵となったのは、以下のような事柄です。

- ☆ キューピー株式会社の惜しみないご支援により、「きみ歌えよ」の楽譜が参加者に無料で配布されたこと

- ✧ 練習用動画([video](#))と動画の録音や投稿の方法を案内する冊子が用意されたこと
- ✧ 各パート(ソプラノ、メゾソプラノ、アルト)別に一緒に歌える見本の動画が作られたこと
- ✧ 参加を促すために、作曲家、指揮者、ピアニスト、JCA理事など、合唱音楽家によってメッセージ動画が作成されたこと
- ✧ 「きみ歌えよ」の作詞者、谷川俊太郎氏によるこの詩の朗読動画([recitation](#))が制作・公開されたこと
- ✧ JCAや各地の連盟のウェブサイト、SNS、朝日新聞社(JCAを後援する日本の大手新聞社)など、さまざまな媒体を通じて参加者の募集が行われたこと

バーチャルおかあさんコーラスが他のバーチャル合唱団プロジェクトと異なるのは、すでに何千人もの熱意あふれる歌い手が2020年夏に予定されていた従来のコンクールを楽しみにしていたという点です。参加者たちがみなで歌うこのひとときをどれほど心待ちにしていたか——それは動画が始まるなり、その輝くばかりの表情から読み取ることができます。公開後、この動画は合唱界に広まり、第1週目に2万回視聴されました。



ヨーロッパ合唱連盟(ECA-EC)

指揮者のためのイベントの助成金

ご自身の催すイベントを国外の人にとってより参加しやすいものにしたいと思いませんか？ もしそう思いなら、これが強い味方となります！

ヨーロッパ合唱連盟は、“リーディング・ヴォイセス”訓練プロジェクト([Training Leading Voices](#))を通じて、指揮者および声楽指導者のためのイベントの国際化を支援するために、助成金を提供しています。

イベントの主催者は、たとえば、国外から講演者を招く、通訳などの必要な条件を整える、といった目的のために、最大2000ユーロの支援を申請することができます。

こちら([Bursaries](#))で詳細をご確認のうえ、2021年3月31日までに申請を行ってください。

この助成金の提供は、ヨーロッパ連合のクリエイティブ・ヨーロッパ・プログラム([Creative Europe Programme](#))が共同出資し、[ZIMIHC](#)がコーディネートする“リーディング・ヴォイセス”訓練プロジェクトの一環です。



Grants for conductors' events

Up to 2000 € for organisations looking to increase
the **international audience** of your events.





2021年ユーロクワイア参加申し込み受付中

若い歌手(18~30歳)募集。2021年ユーロクワイアの申し込み受付中!

参加者は以下のような機会に恵まれます。

- アイルランド南部マンスター地方の大都市リメリックで夏の10日間を過ごす
- アイルランド、リメリックで、卓越した指揮者、ユヴァル・ワインバーグとバーニー・シャーロックの指導のもと、演奏会の練習と準備に取り組む
- ふたつのすばらしい会場、聖マリア大聖堂(リメリック)とクライストチャーチ大聖堂(ダブリン)で演奏する
- セッションの締めくくりに、スロベニアの首都リュブリャナに行き、ヨーロッパ・カンタート([EUROPA CANTAT Festival](#))に参加する。
- 世界中から来る1000人以上もの歌手たちと出会い、その前で演奏する

こちらで詳細をご確認のうえ、お申し込みの手続きに取りかかってください。[here](#)

締め切りは2021年4月12日です!

今年のユーロクワイアは、シング・アイルランド([Sing Ireland](#))の働きにより実現可能となりました。共同開催団体はスロベニア共和国文化活動公共基金([JSKD](#))とヨーロッパ合唱連盟([European Choral Association – Europa Cantat](#))、支援団体はEPIPプロジェクト、共同出資団体はヨーロッパ連合のクリエイティブ・ヨーロッパ・プログラム([Creative Europe Programme](#))です。

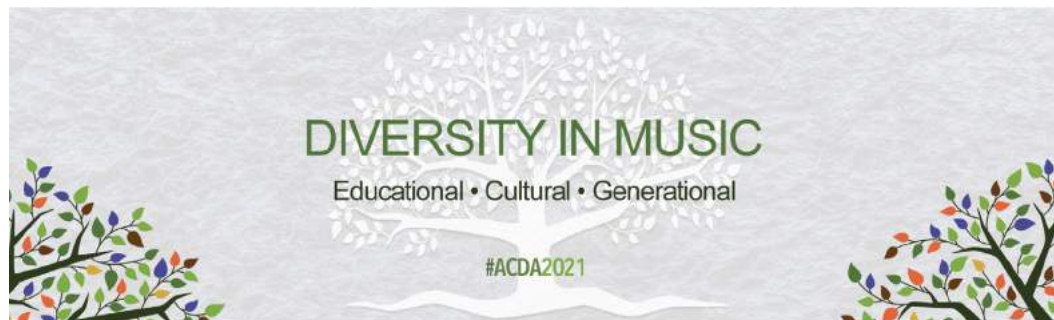


全米合唱指揮者協会(ACDA)

申し込み受付中! ACDAバーチャル全国大会“音楽における多様性”([ACDA Virtual National Conference – “Diversity in Music”](#))(2021年3月18日~20日)



今年の全国大会はバーチャルなので、従来より“出席”しやすくなります。リアルタイムで参加できない方、そのかたちでの参加を希望しない方も、ご登録いただければ、2021年12月まで動画や資料にアクセスすることができます。詳しくはこちらをご覧ください。[webpage](#)



パンデミックのさなかにある合唱のプロのための情報源
([Resources for Choral Professionals During the Pandemic](#))

ACDAは、特に合唱指揮者と合唱指導者のために、情報、アイデア、ツールのページを作成しました。その大部分は無料で、ページは定期的に更新されます。

[2022年ACDA地域別カンファレンスの予定が組まれました！](#)

- 東部(マサチューセッツ州ボストン)——2022年2月9日～12日
- 中西部(イリノイ州シカゴ)——2022年2月16日～19日
- 南部(ノースカロライナ州ローリー)——2022年2月23日～26日
- 南西部(アーカンソー州リトルロック)——2022年2月28日～3月3日
- 西部(カリフォルニア州ロングビーチ)——2022年3月2日～5日
- 北西部(ワシントン州スポケーン)——2022年3月9日～12日

IFCM会員からのお知らせ

[児童労働問題への関心を高めるための音楽コンクール発足](#)

“ 児 童 労 働 に 反 対 す る 音 楽 イ ニ シ ア チ ヅ ”
([Music Against Child Labour Initiative](#)-MACLI)は、国際労働機関([International Labour Organization](#)-ILO)、青少年音楽国際連合([Jeunesses Musicales International](#)-JMI)、国際音楽家連盟

([International Federation of Musicians-FIM](#))、シモン・ポリバル音楽財団“エル・システム”、および、数多くの国際音楽界の名士たちにより、2013年に発足した世界的な取り組みです。

“児童労働に反対する音楽イニシアチブ”は、児童労働問題に対する関心をもめるために音楽家を団結させます。そしてこの取り組みにより、2021年2月3日、国連の児童労働撤廃国際年を記念して、歌のコンクールがスタートすることになりました。

作品のエントリー先は、以下の3部門のどれかひとつとなります——グローバル部門(対象:全アーティスト)、草の根部門(対象:児童労働の影響下にある子供たちのための音楽プロジェクトに携わるみなさん)、クリア・コットン・プロジェクト部門(ブルキナファソ、マリ、パキスタン、ペルーにおける全国コンクール。これらの国々では、ILOがそのパートナーたちとともに、綿花・織物・被服というバリューチェーンのもとでの児童労働や強制労働と闘っています)

優勝者には金一封とプロが録音する優勝作品のミュージック・ビデオをお贈りします。また、その歌を2021年6月に行われる児童労働反対世界デーのイベントで披露する機会も設けさせていただきます。応募締め切りは2021年4月12日です。

詳細と応募要項については、MACLIのウェブページ([webpage](#))、または、フェイスブック・ページ([FB page](#))をごらんください。





イタリア合唱連盟、ラ・フェニアルコからのお知らせ

第11回ヨーロッパ合唱指揮者アカデミー、2021年8月29日～9月5日、イタリア・ファノー

ヨーロッパ合唱指揮者アカデミー ([European Academy for Choral Conductors](#)) は、フェニアルコ ([Feniarco](#)) がヨーロッパ合唱連盟と提携し、マルケ地域合唱協会 ([Arcom](#)) とマラテスタ・ポリフォニック合唱団 ([Coro Polifonico Malatestiano](#)) と共同で隔年に開催するマスタークラスで、実地に参加する受講生(定員10名)のみならず、ヨーロッパ全土から聴講生も受け入れています。

最初の3日間は、10名の受講生全員がレッスンを受けます。その後、講師によって選ばれた上級レベルの受講者5名がファイナル・コンサートの準備をしながら指揮の技術を磨き、残りの5名は聴講生としてレッスンに参加することになります。2021年のアカデミーの講師は、フリーダー・ベルニウス(ドイツ)です。

申し込み締め切り: 2021年5月30日

お申し込みはこちら: [Apply](#)

11th European Academy
for choral conductors

lecturer **FRIEDER BERNIUS**

FANO / ITALY

29th August / 5th September 2021

世界の合唱イベントカレンダー——2021年3月、4月

ヨーロッパ合唱連盟 (ECA-EC) 発行の合唱イベントカレンダー ([Calendar of Choral Activities](#))、および、全米合唱指揮者協会 (ACDA) のネットワーク、コーラルネット ([ChoralNet](#)) で、来月以降の合唱イベントをご確認ください。